

日本原子力学会標準委員会 リスク専門部会 レベル 2PRA 分科会

第 15 回会合議事要旨

日時:2016 年 5 月 16 日 (月) 14:00～17:00

場所:原子力安全推進協会 A 会議室

出席者:

委員:阿部 (主査), 成宮 (副主査), 中村 (幹事), 小野田, 楠木, 佐藤, 豊嶋, 中島, 西村, 橋本, 濱崎, 村松, 山本, 13 名出席

常時参加者:井上, 宇井, 渡邊代理 (藤村), 星, 渡邊, 5 名出席

傍聴者:なし

配布資料:

P10SC15-0:第 15 回レベル 2PRA 分科会 議事次第

P10SC15-1:第 14 回レベル 2PRA 分科会 議事録

P10SC15-2:人事について

P10SC15-3-1:外的事象レベル 2PRA の標準化にあたる今後の進め方 (案)

P10SC15-3-2:外的事象 L2PRA に向けた準備 JNES 文献調査結果

P10SC15-3-3:ASME/ANS レベル 2PRA 標準の調査

P10SC15-4-1:誤記チェックの結果について

P10SC15-4-2:誤記チェックコメント対応表

P10SC15-4-3:レベル 2PRA 標準 (誤記チェック反映済み)

P10SC15-5:レベル 2PRA 標準改定に向けた主なスケジュール (第 15 回分科会時点)

参考資料:

参考 1:外的事象レベル 2PRA 関係者打ち合わせ議事録 (P10SC15-3-1 関係)

参考 2:「レベル 2PRA 標準の外的事象への適用範囲の拡張」基本的な考え方(案)
(P10SC15-3-1 関係)

議事（発言者敬称略）

議事に先立ち、委員 15 名中 13 名が出席しており、定足数を満たしていることが報告された。

（1） 前回議事要旨確認

幹事より、資料 P10SC15-1 に基づき、前回議事要旨（案）について説明があった。要旨案に対しコメントはなく、了承された。

（2） 人事案件

幹事より、資料 P10SC15-2 に基づき、人事案件について報告があった。

（3） 外的事象レベル 2PRA 標準化の方針

幹事より、資料 P10SC15-3-1 に基づき、外的事象レベル 2PRA 標準化方針案の説明がなされた。当面は資料の提案どおりに標準化を進めることとなった。但し、SWG の分担は一部見直すこととなった。

（4） JNES 文献調査結果

豊嶋委員より、資料 P10SC15-3-2 に基づき、L2 地震 PRA に関する JNES の文献の調査結果が報告された。

（5） ASME/ANS レベル 2PRA 標準調査結果

小野田委員より、資料 P10SC15-3-3 に基づき、ASME/ANS の L2PRA 標準（Trial use 版）に関する調査結果が報告された。

（6） 誤記チェック結果

成宮副主査より、資料 P10SC15-4-1 に基づき、L2PRA 標準の専門部会による誤記チェック結果が説明された。また、中村幹事より資料 P10SC15-4-2 に基づき、標準委員会のメール審議におけるコメント及び分科会による誤記チェック反映結果確認時のコメントへの対応について説明され、コメントへの対応について議論・確認された。

（7） 今後の予定

次回以降の分科会の予定は以下のとおりとすることとなった。また、標準発行後の講習会の日程を 10 月 25 日で学会と調整することとなった。

- ・ 第 16 回分科会 8 月 1 日 13:30～17:30
- ・ 第 17 回分科会 10 月 24 日 13:30～17:30

以 上